

日野川水系で豪雨対策ダム着手

コルゲート
骨材ピン

吉野瀬川ダム

吉野瀬川は、福井県越前市～鯖江市に位置し、その源を矢良巢岳に発し越前市街から鯖江市街を抜けて日野川へと合流する、流域面積59km²、流路延長18kmの一級河川です。

この一帯では、昭和40年・平成16年の台風、平成18年の梅雨豪雨など、度々の大水により多くの家屋や農地が洪水の被害に見舞われてきました。

このような水害の軽減、また逆に渇水の対策もその目的として現在建設が進められているのが「吉野瀬川ダム」。高さ58m、総貯水容量780万m³の重力式コンクリートダムです。吉野瀬川ダムの建設と、これに並行して河川拡幅などの改修を合わせて行うことで、効果的に洪水



調節を行い、下流域での最大流量を500m³/sから390m³/sにまで減少させることを目標としています。

令和3年からはダム本体工事が始まっており、ダム打設用のコンクリートを供給するプラントもダムサイトに設置されました。

ここには岡三リビック納入のコルゲート骨材ピン計7基（粗骨材用3基、細骨材用4基）が据えられており、2025年度とされる本体工事の終了まで現場を見守っていきます。

コルゲートパイプを創業商材とす

る岡三リビックは、こうした骨材ピンをダムなど数多くの長期・大型プロジェクトに納入し、その工事を陰から支えてきました。

これからもその初心を忘れずに、必要とされるサポートの充実に全力であたっています。



工事概要

施主：福井県吉野瀬川ダム建設事務所
 工事名：吉野瀬川ダム建設工事（ダム本体）
 施工会社：株式会社ムツミ
 商品名：コルゲート骨材ピン
 : φ12.0m×H10.9m 3基
 : φ9.5m×H10.9m 4基

お国自慢

小菅御殿と小菅県庁
 ジオテクノ部

林豪人

小菅と聞けば「有名な拘置所」を連想される方もいらっしゃると思います。有名な事件の裁判などでニュースにたびたび登場し、決してポジティブなイメージではない小菅。十年ほど前に隣町に居住しはじめた私も、最初はマイナスなイメージしか持っていませんでした。ところが周辺を散策し、あちこちに名跡を見つけるにつれ、意外にも歴史的由緒のある土地だということを知りました。

江戸の昔、もともと水戸街道沿いの関東代官頭の大屋敷だった場所を八代將軍徳川吉宗が鷹狩の休憩所として利用し「小菅御殿」と名付けられます。御殿の焼失後、勅藏（食糧倉庫）や銭座（貨幣製造所）を経て、明治維新以後は葛飾区、足立区、江戸川区、埼玉県と千葉県の一部が小菅県として設定されたのに伴い設置された「小菅県庁」の所在地でした。その後はレンガ工場を経て監獄が建てられ、現在に至るそうです。

以前は高い塀に囲まれて、いかにも不気味な雰囲気でしたが、今では外塀が撤去され、そのイメージはすっかり変貌しました。毎年秋には敷地内で一般公開イベントも開かれ、全国各地の刑務所で製作したタンヌや革製品、木製の玩具、また拘置所での食事を再現した「プリズン弁当」などが販売されます。貴重な体験ができますので、一度お越しになってみてください。

岡三リビック
商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX バラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法
 ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

国営公園で展望台の造形を改修

エージング塗装

札幌市：国営滝野すずらん丘陵公園

札幌市街から20kmほど南下した丘陵地にある「国営滝野すずらん丘陵公園」。およそ400haもの敷地面積を持つ、道内唯一の国営公園です。

全体は大きく「溪流ゾーン」「中心ゾーン」「滝野の森ゾーン（東）」「滝野の森ゾーン（西）」に分かれ、日本の滝百選「アシリベツの滝」周辺の散策や、オートキャンプ、アスレチック、季節の花あふれる花畑など、年間を通して家族で楽しめる場所となっています。

その中でも「滝野の森ゾーン（東）」のシンボルとなっている「森見の塔」は高さ約20mの展望台。その最上部からは地域の豊かな自然を一望することができます。

巨大な木の切り株を模してこの「森見の塔」は当ゾーンが整備されて以来の凝ったデザインのものでしたが、各所に経年的な傷みが発生していたことから維持補修工事が行われることとなり、動物園・水族館での実績をはじめ自然環境を模した造形物を得意とする岡三リビングがこれを実施しました。

モルタル造形部の再塗装により長寿命化対策としたほか、旧来天井部分に施されていた造形は今後の剥落・落下等の危険予防のため全て撤去。これによって露出した躯体部には新たに木肌の追加造形や経年感を出す「エージング塗装」を行い、既存部とのちぐはく感がないよう工夫されています。

岡三リビングは人の目に触れる構造物への造形やその修繕について、人工岩「ロッキーステージ」などのデザインでもお応え致します。



工事概要

施主：国土交通省北海道開発局
工事名：滝野公園森見の塔外部改修外一連工事
施工会社：高木建設株式会社
施工規模：エージング、造形処理
外壁部800m²、軒天部160m²



記：編集T

県境飛び地あれこれ

・和歌山県北山村

国内で唯一、自治体全体が飛び地になっていて（面積約四八平方メートル）、しかも三重県と奈良県に挟まれている。すぐ西には同様の形で和歌山県新宮市の飛び地（面積約三・五平方メートル）もある。

・兵庫伊丹市小阪田（伊丹空港）

伊丹空港の敷地は大阪府池田市と豊中市、兵庫伊丹市が入り乱れ、飛び地の中にある飛び地もある。ただ名目上の境界はあっても空港管理は一体的なので、特に不都合なく運営されている。

・熊本県荒尾市上井出・本井出

かつて農業用水の利便を図る見返りに福岡県大牟田市に荒尾市の飛び地ができたという。県境の個人住宅では固定資産税は面積案分で双方に払うそうだ。

・東京都練馬区西大泉町

埼玉県新座市の住宅地のなか一街区だけが練馬区となっている。練馬区は当該地区に新座への編入を進言したが、住民の反対で現状維持となったという。

・東京都稲城市矢野口（よみうりランド）

遊園地「よみうりランド」は東京都・神奈川県に立ち、飛び地となる部分にはかつて巨人の練習場があった。練習場に窃盗が入った際の捜査は警視庁と神奈川県警の綱引きから始まったという。



岡三リビング株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル ☎03-5782-9080



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野
静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・松山・福岡
鹿児島・沖縄リビング・岡三リビングベトナム